



令和6年度「古文書講座(中級編)」

～「家世実紀」を読んで考える鶴ヶ城の姿～



古文書解読者の養成を目指す、
中級者向けの講座です。

自分で辞書・辞典を引ける方、基礎を習得済みで、より深い古文書解読に興味のある方におすすめです！



〈各回の内容〉

- 第1回 保科家、城を受け取る
- 第2回 江戸幕府へ絵図面を提出する
- 第3回 石垣を修理して積み直す
- 第4回 火事に備えて規則を定める

※都合により変更になる可能性があります。

戊辰戦争の激しい戦いでも落城しなかった鶴ヶ城。江戸時代に会津藩がまとめた記録「家世実紀」を読みながら、保科正之時代の城の状況や変遷をたどり、その堅固さの秘密を考えてみます。興味をもって読んでみると、くずし字も苦にならなくなりますよ！

◆とき 12月7日(土)、12月14日(土)、1月18日(土)、
2月15日(土)

全4回 ※毎回10時～11時30分(會津稽古堂 3階 研修室2)

◆講師 高橋 充 先生(福島県立博物館副館長)

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 30人 ※応募者多数の場合は抽選となります

◆費用 無料

◆申込方法

往復はがきで会津図書館(〒965-0871 栄町3-50)に申し込み

※「古文書講座申込」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締切 11月15日(金) 当日消印有効

問い合わせ 会津図書館 電話22-4711